

ピラミッド/Book

今月のテーマ: 衣服



役になりきるのも“衣服”



発表会では、みんなで
劇遊びをしたね！
5歳児は、自分たちで
衣装づくりをしたよ！



今月のテーマ: 衣服

どう組: 何を着ようかな？

きりん組: 見てみて！

らいおん組: 私は誰でしょう？

年間テーマ活動

	テーマ	発達領域
4, 5 月	受け入れ 春	個人の発達 時間の理解
6 月	大きさ	考えることの発達
7 月	色と形	考える事の発達
8 月	水	知覚の発達
9, 10 月	からだ	空間の理解
11 月	衣服	言葉の発達
12 月	交通	言葉の発達
1 月	数える	考える事の発達
2, 3 月	期待	時間の理解

衣服は子どもの日常生活と彼らの環境に対する認識に、密接に関係しているテーマです。

そして子どもが遊びたくなる魅力をおおいに備えています。お姫様に変身したり、お店の人や色々な役に変身したり・・・と楽しみとともにイメージーションを豊かにしてくれます。また多くの事柄を同時に学ぶことも出来ます。大きい、ぴったりなど感じた事を、言葉で表現していきます。

どう組

【テーマ 衣服】

なんだろう？
(方向づけ)



11月の活動のテーマは【衣服】です！

子どもたちのお家での生活、保育園での生活に欠かせないもの「服」です。

服ってなんだろう？どう組では、サークルタイムの中でみんなで話をしました。自分がお気に入りの服や、生活の中で、みんなが着ている服の名前。

シャツやパンツ。長袖や半袖。女の子からは「お気に入りの服はワンピース！」と教えてくれる子もいましたよ！



長袖や
シャツ



発見コーナーには、人形の着せ替えを楽しみました！
「先生、服着せれない…」という声も聞こえましたが
「いつも上の服はどうやって着てるの？」
「頭から…！」「頭から着せてあげてみる？」と
伝えてあげると！「先生！出来た！」と、とても嬉しそうでした！

みてみよう
(見本を見せる)



ファスナー
できた！



サークルタイムの中で、自分たちの好きな服の話をしていると、あるお友だちが「～くんの服にはボタンがあるな！」「先生の服には、チャックがついてる！」と見つけてくれました。服には、スナップボタンやファスナーなど服を助けてくれるモノがついています。季節は、冬にさしかかり、子どもたちも上着を着て登園する日が増えてきました。それから、子どもたちは自分の上着のファスナーを頑張って閉めようとする姿が見られるようになりました。

「先生、最初の所だけ手伝って！」
「自分一人で出来たよ！」保護者の方や保育者に手伝って貰いながら、繰り返し頑張っていましたよ！

どうしてそうなるの？
(理解を広げる)



洗濯が終わったら
干して乾かすよ！



ままごとのコーナーには、洗濯機を置きました！
ごっこ遊びの中で、人形に着せたり、脱がせたりした服やタオルを
「服汚れちゃった…。洗濯して干してあげよう！」と遊びの中で
楽しむ姿が見られました。
干す場所を作ると、「ちゃんとパンパンしないと！」という声も。
ごっこ遊びの中で、自分たちで展開に広がりがありました。



もうちょっとで
洗濯終わりま〜す
♪

一番最初に
脱ぐのは
上の服？



また、遊びが広がっていく中で、
自分たちの服の着脱もイメージ
してみました！

「着替える時は何から脱ぐ？」
「下着の次は肌着？ズボン？」
「一番最初は靴から脱ぐんだよ!!」
など子どもと話しながら楽しみ
ました。

もっとしいたい
(理解を深める)



スナップボタン
出来るかな？



1 か月を通して、季節の移り変わりを感じられるようになり、服装も半袖から、長袖で過ごす日が多くなりました。
子どもたち自身も生活の中で、
「今日は寒いなー！」「長袖着ないと、風邪ひくで！」と
季節の移り変わりと共に、服装も変わっていくことを自然と
感じている様でした。
また、サークルタイムの中で、天気でも服装が変わってくる
ね！と話をしました！
「カッパは、雨から濡れない様に守ってくれる！」
「なんか…カッパ着たら暖かいな♪」
普段は傘を使う事の多い子どもたちですが、服を変える事で
寒さや雨から守ってくれることを感じたようでした！
「服ってなーに？」子どもたちと沢山話して、普段の生活を
ゆっくり見直してみると、たくさんの発見が出来ました。
これから、生活を積み重ねていくことで、子どもたちの
興味や関心は、より広がっていくことと思います。



発表会では、自分の
役の衣装を着て、
楽しみましたよ！

きりん組

テーマ ～衣服～

①なんだろう (方向づけ)

サークルタイムで、「衣服ってなに？」と聞くと悩む子どもたち。しばらくすると「ふく？」「ズボン？」と出てきました！！みんな着ている服が衣服なんだと気づきましたよ！！その話をしている時に服のたたみ方の話になり、どうやって畳んでいるのかを聞きやってもらいましたよ！！



こうやって～。
たたむねん！！



こうやって～！



「裏返しになっている服は、表替えしにしてからたたむー」と言いながら畳んでいましたよ！うちではこう畳んでんねんと教えてくれました。

どのふくが
いいかな～



②みてみよう (見本を見せる)

みんなでどれすあっぶ！



てぶくろも
してみようかな



ドレスアップコーナーが出来ると、たちまち大人気のコーナーになりました！毎日、色々な服を着て楽しみました。「せんせーいみてー」「めがねかけてん」「スカートいいやろう」「ボタンもできるでー」と嬉しそうに見せてくれましたよ！！ドレスアップすると、ワクワクしますよね。きりん組のお友だちも目を輝かせて楽しんでいました！！



これはみにすんねんで～！！

ぼうしめっちゃのびる！



こうやってすんねんで～！！

③ どうしてそうなの？ (理解を広げる)

すてきなぼうしに
なりますように！！

ドレスアップコーナーが出来、しばらくしてから服や装飾品を身に
着けるときの動作について注目してみました。例えば、「ズボン→は
く」「帽子→かぶる」といったようにドレスアップコーナーにあった
ものを絵カードを使って「着る」「はく」「つける」「かける」「かぶ
る」の5つに分類をサークルタイムで話しみんなで楽しみました
よ！！



かわいいの
つくる！



のりをたっぷり
つけて、はるよ！



3週目には、発表会で使う帽子や小物作り
を楽しみました。自分のやりたい役をじっ
くり考えました。

「かわいいねこにするー」「かっこいいの
がいい！！」など話しながら思い思いの帽
子を作りました。



④ もっとしりたい (理解を深める)



がんばって
合わせるよ！！



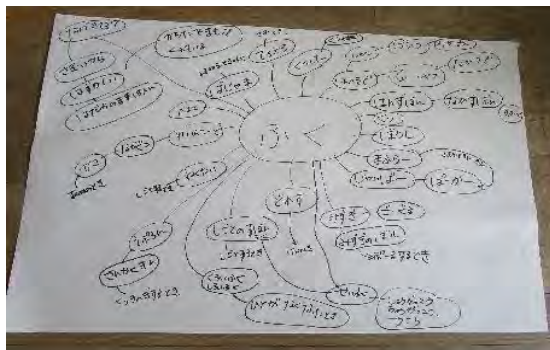
みんなで
ダンス！！



いよいよ発表会が近づいてきました。劇練習を楽し
む子どもたち！！自分の役のダンスだけでなくお友
だちのダンスを覚えたり、セリフもみんなのを覚え
たりと一緒に踊ったり、セリフも劇中もこしょこし
よと教えてあげみんなで楽しみながらやってきました。

また、初めて触る楽器に興味深々！！色々な楽器を
触り楽しみながら合奏練習もしてきました。
子どもたちが力を合わせてやってきた、劇、合奏を
お家の方に見てもらえて自信に繋がった、きりん組
です。

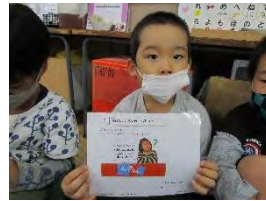




テーマは 衣服

①なんでだろう (方向づけ)

一週目は、「服って何?」「蜘蛛の巣をしました。今自分たちが着ている服から始まり、「夏の時と冬の時の服って違うな」と出た言葉から分類もできました。「ジャンパーは夏は着ないし、マフラーもしない」「夏は暑いから、長袖きない」そして、「ドレス」という言葉が出てきたときに、「いつ着るん?」となり、「結婚式ちゃんかな」「ピアノの発表会?」と意見がでて、楽しい時にドレスは着るみたいだとわかりました。その時に「お墓参りはドレスではいけない?」の言葉から、お墓参りやお葬式の服にまで話が広がりました。「場面によってくるものが違う」ということがわかり、制服や仕事の服にも興味がいきました。最後に「服はなんのために着るの?」と投げかけると「服着ないと寒い」「はだかでしたら、警察くる」「恥ずかしい」と言っていた子どもたち。そのことも全部入れて「服は体を守るために着ているよ」と伝え、「なるほど」と納得していました。これから、色々な服に目を向けていきたいと思っています。



布は何からできてる?
糸は何からできてる?
糸はどうやって作るの?



実際に服をみて、あ、糸や。糸いっぱい。



糸って、羊さんの毛なん。虫さん(かいこ)も。ペットボトルにはびっくり。

②みてみよう (見本をみせる)



プロジェクトコーナーでは、世界の服の本を見たり、着せ替えを楽しんでいます。

二週目は、色々な服を知ってみよう。一週目で制服や仕事の話がでてきたので、子どもたちの大きくなったら何になる?をきてみました。警察官、パイロット、看護師、アイスクリーム屋さん、バスの運転手、恐竜博士、野球選手と色々とてきました。そこで、どんな服着てるんだろう?と話が広がりました。



運転手

博士

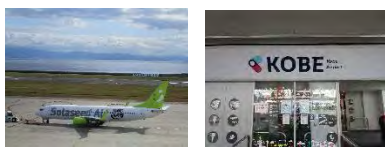
パイロット

警察官

アイスクリーム屋さん

ただ着てるだけではなく、制服に役割があることに気づき始めました。

そして、ある日、ヤンマー公園に行くと消防士が消防訓練をしていました。見学させてもらい、消防士に実際に話を聞きました。「なんで火を消すと消さない人は服違うんだろう」「オレンジ色、青、シルバーの服の人がいる」「消防車を運転している人も違う服」同じ消防士でも役割によって服が違うことを教えてもらいました。火を消す時には、燃えにくい服で体を守っていることなども、服は体を守っていることも実感していました。なかなかこういう機会はないので、貴重な経験ができました。話を聞いている時に、実際に出動の連絡も入り、素早く準備して出動していく姿もみれました。



遠足では神戸空港へ行き、空港で働く人達の制服も見ることができました。





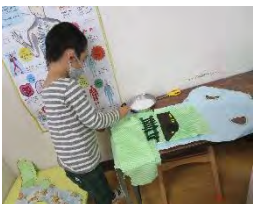
プロジェクト「体」で作った自分の等身大。部屋のあちこちに飾っています。顔も描いてないし、裸でかわいそう。「服を着せてあげない？」と提案しました。

③ どうしてそうなるの (理解を広げる)



三週目は、服をさせてみよう。

布やフェルトを使い、時間をかけて作り上げています。等身大がポーズになっているので、服を形どっていくのに苦戦するかと思っていましたが、しっかりと考えて自分の思うがままに作り上げていく姿に感動です。一人一ひとり、時間をかけて作り上げ、卒園式に飾りたいと思っています。お楽しみに。



④ もっとしりたい (理解を深める)



わたしたち、おやゆびひめがんばります。スカートにつける花を作ったよ。



僕は、くわがたむします。かっこいい角をつくったよ。



かまきりは、かまが命。かっこよく見せるために演技も研究したね。



かえるはオタマジャクシからしたい。オタマジャクシから変身するよ。



大好きなダンゴムシになりきっています。丸くなるのも上手でしょ。



カブトムシ、クワガタムシ、こがねむし、飛ぶ姿はとてもかわいいのです。

四週目は、劇で役になりきってみよう。一週目から三週目まで服の機能や色々な服、そして服の役割がわかってきたり、実際服作りもしてみました。布も色々な素材にも触れることができました。そして、いつもと違う服を着たりすると、気持ちが高ぶったり、変身できることがわかってきました。

今年のらいおんぐみは「おやゆびひめ」(らいおんぐみオリジナルバージョン)をします。らいおんぐみの子どもたちは虫が大好き。虫が出てきて、部屋で飼育しているちょうちょ(現在、さなぎ越冬中)やメダカが登場する物語を考えていて、おやゆびひめにたどりつきました。保育園で遊んできた虫たちも登場します。役も自分たちで決め、セリフも「こういうのが言いたい」を聞きながら話が出来上がってきました。衣装も小道具も担任と相談しながら、作り上げていきました。そして、役になりきり、発表会では堂々とした姿で演じることができました。みんなかっこよかったね。



